

# 第17回 米国インターネット広告市場視察 ～アドイノベーター 織田浩一氏同行ツアー～

## はじめに

「ad:tech New York」の開催時期に合わせて、この分野で先を行く米国市場への視察ツアーをご用意いたしました。米国においてインタラクティブ広告を専門にご活躍中の、**織田浩一氏のコーディネート**による、最前線の現地情報のセミナーや、インターネット広告最前線の企業への訪問を予定しております。

米国企業の最新動向を直に検証いただける貴重な機会として、是非ご参加いただきますようご案内申し上げます。

## 視察テーマ

### オムニチャンネルとIoT ～新たなデータソースのマルチ利用～

ここ数年、ソーシャルやモバイル、ビデオを含めたオンライン、オフライン・マスメディアや実店舗でのキャンペーンや顧客関係施策と、その効果を別々のチャンネルで測定したり、アトリビューション分析をすることなどが米国で進んでいます。元々は、マルチチャンネルとかクロスメディア・クロスチャンネルとか言われてきましたが、それを消費者が別々のチャンネルでのタッチポイントで接触していく過程をシームレスに結びつけ、顧客理解を高めることが重要になっており、「オムニチャンネル」という言葉でまとめられることが多くなってきました。さらに店舗内やスタジアムなどにビーコンやセンサーを設置して、さらなるデータソースを得ることが進んでいます。

今回のツアーは世界最大級のデジタルマーケティングカンファレンス ad:tech New York に参加し、オンラインマーケティング分野でのアメリカでの最新トレンドを学ぶと共に、Google Creative Lab や R/GA のアクセラレーター組織の R/GA Accelerator、店舗内マーケティングプラットフォーム、ロケーションターゲティング企業、デジタルエージェンシー等を 10 社訪問(予定)します。テクノロジーの利用ケースやエージェンシーでの事例から、オムニチャンネル施策がどの様に行われているのか、IoT 利用がどれだけ進んでいるかを理解する事が出来るものと考えております。

ツアー冒頭ではセミナーを設けこれらアメリカでの近況の説明と訪問する企業についての概要もご説明いたします。

### J I A A ツアーの特徴

1. 「ad:tech」キーノート中にご参加者様だけがご覧いただけるチャットアカウントをご用意し、セッション内容を日本語でレポートいたします。
2. さらにキーノートのまとめレポートを作成し、Facebook のグループページを通じて皆様へお配りいたします。
3. 「企業訪問」「ad:tech」視察時は通訳(1名)が同行し、語学のフォローを致します。
4. リアルの場と Facebook グループページを通じてご参加者様同士の横のつながりを構築し、帰国後もより一層の関係構築が可能です。
5. 現地滞在中は2回の全体夕食会を設定しております。織田氏も同席いたしますので米国事情のお話を聞くことも可能です。また参加者同士の懇親の場としてもご活用いただけます。

## **訪問先企業候補**

(これはあくまで候補で保証ではありません。交渉の上、アレンジしてまいりますので代替企業の訪問となる場合がございます。予め御了承願います。)

## **Google Creative Lab: デジタルクリエイティブエージェンシー**

Google や外部の様々なテクノロジーを利用したクリエイティブ施策を自社製品や広告主のために作るデジタルクリエイティブエージェンシー。先進の企画を次々と作り出している。

## **Kickstarter: クラウドファンディング**

様々な企画のクラウドファンディングのプラットフォームとして知られている Kickstarter であるが、最近では大手企業とのコラボレーションを進めて、ブランディング目的などで利用されている。どのようなプロジェクトが増えているのか、大手企業とのコラボはどのようなものが動いているのかを尋ねる。

## **R/GA Accelerator: アクセラレーター**

デジタルエージェンシー R/GA が IoT や様々なデジタルテクノロジー企業のためのアクセラレーターを Techstars と共同で行い、毎年 10 社を選んでメンターと共に育成している。デジタルエージェンシーとして、選ばれた企業とどのような施策を行っているのかを尋ねる。

## **MRY: ソーシャルメディア・デジタルエージェンシー**

広告・メディア業界紙 MediaPost より 2013 年の Social Agency of the Year に輝き、クリエイティブ、ソーシャル、テクノロジーを組み合わせた先進的なキャンペーン施策を行うデジタルエージェンシー。Publicis Groupe の DigitasLBI 傘下で Coca Cola、Visa、Adobe などのキャンペーン施策を担当している。

## **Nomi: 店舗向けマーケティングプラットフォーム**

ビーコンなど店舗内のセンサーや 3D ビデオカメラ、Wifit 端末などからのデータなどを使い、同社のアプリ構築ツールを利用して、店内での顧客体験やマーケティング施策をサポートするプラットフォーム。

## **PlacelQ: ロケーション**

ロケーションデータ提供企業として、パッケージグッズ、自動車、エンターテインメント、家電業界やエージェンシーへ、消費者のロケーションデータを提供している。自動車ディーラーへの来客を 2.5 倍増やすなど効果をあげている。

## **LiveIntent: プログラマティック e メール広告**

多数のメルマガの広告在庫をネットワークして、米 9200 万のユーザーに対してプログラマティック広告を配信するプラットフォーム。ユーザー行動や第 3 者データなどからターゲティングの精度を上げている。

## **United Social: ソーシャルマーケティングプラットフォーム**

ソーシャルメディアでの Owned、Earned メディア部分を担当するコンテンツマーケティングや Paid メディアである広告を、一つのプラットフォームで管理し、データ分析によるインサイトを見つけ新たなキャンペーンに利用出来るソーシャルオペレーティングプラットフォーム。Intel、Toyota、Microsoft などが利用。

## **Audience Express: プログラマティック TVCM プラットフォーム**

TV 局向けに広告在庫の収益最大化と、広告主エージェンシー向けに簡素化した購買と次の日のレポートを提供する、プログラマティック TVCM プラットフォーム。外部の Nielsen や Rentrak などのオーディエンスデータも利用可能。

## **FraudLogix: オンライン詐欺トラッキング**

アドエクスチェンジ環境におけるインプレッションやクリックを詐称したり、bot によるトラフィックを使うメディアやアドネットワークなどが出てきている。そのような行為をトラッキングするテクノロジーが数々出てきているが、その代表、Fraudlogix に欧米での現状を聞く。

**ただし、上記は訪問を保証するものではありません。**

# 基本日程表

	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2015年 11月 2日 (月)	成田空港	8:00		成田空港第二ターミナル JTBカウンター前ご集合 チェックイン手続き終了後、待合室にて結団式 添乗員1名が全行程同行いたします。 空路、直行便にてニューヨークへ 【所要時間約12時間55分、時差-14時間】	朝: 機内
		成田空港発	11:10	JL006		~ 国際日付変更線通過 ~
		ニューヨーク (JFK) 着	10:05 11:00頃	専用車	到着後、「入国審査・通関・荷物受取」(60~90分程度) ガイドとともにホテルへ移動(約45分)  ホテル到着 到着後、自由昼食 ホテル内会議室にて織田氏によるセミナー(2時間程度)  セミナー終了後、自由行動 夕食:ご自由にお召し上がりください  (ニューヨーク 泊)	昼: x 夕: x
2	11月 3日 (火)	ニューヨーク	午前  午後	専用車	朝食:ホテル内 終日視察日となります 織田氏、添乗員、通訳:1名が帯同致します 企業視察 企業視察 : 昼食:ご自由にお召し上がりください 企業視察 : 企業視察 : 夕食:ご自由にお召し上がりください  (ニューヨーク 泊)	朝: 昼: x 夕: x
3	11月 4日 (水)	ニューヨーク	8:00  午前  午後 19:00	専用車	朝食:ホテル内 ad tech ニューヨーク視察 会場名:ザ・ジャビッツ・センター 住所:655 West 34th Street, New York, NY 10001 織田氏、添乗員、通訳:2名が帯同致します キーノートプレゼンテーション参加 ブース訪問 ブース訪問 昼食:ご自由にお召し上がりください ad:tech自由視察 夕食:現地レストラン 織田氏も参加し初日の企業訪問と初日ad:techのまとめ兼参加者懇親会  (ニューヨーク 泊)	朝: 昼: x 夕:
4	11月 5日 (木)	ニューヨーク	8:30 午前  午後	専用車	朝食:ホテル内 ad tech ニューヨーク視察 会場名:ザ・ジャビッツ・センター 住所:655 West 34th Street, New York, NY 10001 織田氏、添乗員、通訳:1名が帯同致します 昼食:ご自由にお召し上がりください 企業訪問 : 企業訪問 : 夕食:ご自由にお召し上がりください  (ニューヨーク 泊)	朝: 昼: x 夕: x
5	11月 6日 (金)	ニューヨーク	9:00  午後	専用車	朝食:ホテル内 半日企業視察日になります 織田氏、添乗員、通訳:1名が帯同致します。 企業訪問 企業訪問 午後:自由行動  18:00 夕食:現地レストラン(全体夕食会) 織田氏も同席頂き、ツアーの振り返りと参加者の懇親会を行います  (ニューヨーク 泊)	朝: 昼: x 夕:
6	11月 7日 (土)	ニューヨーク	6:30頃	専用車	朝食:ホテル内 ガイドとともに空港へ(約45分)  空路、直行便にて東京へ移動 【所要時間約14時間10分、時差+14時間】 (機内泊)	朝: (BOX)
		ニューヨーク (JFK) 発	9:25	JL003		夕: x 機内
					~ 国際日付変更線通過 ~	
7	11月 8日 (日)	東京 (成田) 着	13:35		成田国際空港着 到着後、流れ解散	朝: 機内

上記スケジュールは航空会社、訪問先等の都合により変更となる場合がございます。予めご了承のほど、よろしくお願いたします。  
 利用ホテル: ニューヨーク/ホリデイ イン ミッドタウン 57TH ストリート  
 利用航空会社: JL (日本航空)

織田氏ツアー同行期間: 2015年11月2日(月)~11月6日(金)

## 時間帯の目安

早朝	朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜
04:00	06:00	08:00	12:00	16:00	18:00	23:00 04:00

## 募集概要

旅行期間：2015年11月2日(月)～11月8日(日) <5泊7日>

訪問都市：ニューヨーク

旅行代金：【会員企業様】 大人お1人様 830,000円(ツインまたはダブル1名1室ご利用)

【非会員企業様】 大人お1人様 870,000円(ツインまたはダブル1名1室ご利用)

上記旅行代金以外に、燃油サーチャージ(目安21,600円)が別途必要となります。

また、海外空港諸税(概算7,850円)、国内空港施設使用料(2,090円)および旅客保安サービス料(520円)が別途必要になります。(いずれも8月11日現在の額です。)

募集人員：25名様

最少催行人員：15名様(この人数に達しない場合、当視察の催行を中止する場合がございます。)

添乗員：日本から全行程同行いたします。

利用ホテル ホリデイ イン ミッドタウン 57THストリート ツインまたはダブル1名1室利用

日本発着時利用航空会社：日本航空(JL) エコノミークラス

食事条件：朝食5回(内1回BOX Breakfast)、昼食0回、夕食2回

ビジネスクラス追加代金：別途お問合せ下さい。)

**申込締切：2015年9月11日(金)**

### 【旅行代金に含まれるもの】

- (1) 旅行日程に明示した当該クラス航空運賃、観光・視察代金(バス料金、ガイド・通訳料金、入場料金)
- (2) 旅行日程に明示した宿泊代金(ツインまたはダブルお1人様1部屋利用)及び税・サービス料  
利用ホテル：ホリデイ イン ミッドタウン 57THストリート
- (3) 旅行日程に明示した食事料金(朝5回、昼0回、夕2回/機内食を除く)
- (4) 手荷物運搬料金(原則としてお1人様につきエコノミークラス20kg、ビジネスクラス30kg以内のスーツケース1個まで)
- (5) 現地セミナーに関する費用(会場代金、通訳代金、講師料金)
- (6) ad:tech New York 登録料：「Expo Floor・Keynote Pass(\$350)」開催中における全てのキーノートセッションおよびエキスポホール内への入場が可能なパスです。
- (7) 団体行動に必要なチップ、ポータルレージ関係諸費用
- (8) 渡航手続書類作成代行費用
- (9) 添乗員同行費用

### 【旅行代金に含まれないもの】

- (1) 食事時の追加飲物、電話、電報、クリーニング等個人的費用とそれに関わる諸費用(税金・サービス料・チップ等)
- (2) パスポート取得費用：印紙代8,000円(5年用)、13,000円(10年用)、証紙代2,000円(5・10年用)
- (3) 電子渡航認証システム(Electronic System for Travel Authorization: ESTA)登録代行料金(6,480円)、ESTA登録料14ドル
- (4) 超過手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分)
- (5) 日本国内における自宅から発着空港までの交通費、宿泊費
- (6) 任意で加入する海外旅行保険及び外貨代金
- (7) 燃油サーチャージ(目安21,600円)、国内空港施設使用料(2,090円)および旅客保安サービス料(520円)、海外空港諸税(概算7,850円) (いずれも8月11日現在の額です)

## 参加申込方法

- ・ 別紙参加申込書を下記宛ご郵送またはFAXにてお送り下さい。
- ・ お申込書到着後、申込金100,000円のご請求書を送付させていただきますので、お振込み口座をご確認の上、指定の期日までにお振込み下さい。(9月末ご入金期日予定)
- ・ 当社が契約の締結を承諾し、申込金の受理をもって旅行契約が成立します。
- ・ 申込金は旅行代金、取消料の一部として取り扱います。
- ・ 残金は別途ご請求書をお送り致しますので、**2015年10月20日(火)**までにお振込み下さい。

企画協力：一般社団法人 日本インタラクティブ広告協会 (JIAA)

〒104-0041 東京都中央区新富2-1-7 富士中央ビル9F

旅行企画・実施：株式会社JTBコーポレートセールス 観光庁長官登録旅行業第1767号/一般社団法人日本旅行業協会正会員

〒100-6051 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング12階

## 【現地同行者のプロフィール】

織田浩一（おりた こういち）

米シアトルを拠点とし、日本の広告・メディア企業、商社、調査会社に向けて、欧米での新広告手法・メディアテクノロジー・IT調査・企業提携コンサルティングサービスを提供。また宣伝会議・日経BPでのコラム執筆、年間30以上の社内講演や一般講演をこなす。最近ではマーケティング・広告分野でのアルファブロガーとも言われている。また、日本のアルファブログネットワークAgile MediaNetworkの社外取締役として、日本における新たなネットビジネス、ネットマーケティング手法の育成にも携わっている。著書には「TVCM崩壊」「リッチコンテンツマーケティングの時代」「次世代広告テクノロジー」など。ブログは、<<http://www.adinnovator.com/>> にて。

## 【ad:tech について (<http://www.ad-tech.com/>)】

11月4日(水)～5日(木) ad:tech New York 会場：The Javits Center (ニューヨーク)

**ad:tech のご視察はキートン(基調講演)および展示ブース入場となります。別途有料セッションに参加される場合は、別途参加費がかかります。**

登録費用については順次アドテックのホームページにて提示される予定です。

詳細についてはお申し込み後に改めてご案内いたします。

## 【ご参考】過去実施(最近4回)の海外視察のテーマ・訪問先

	主なテーマ	訪問先
第13回米国調査 (2013年11月)	視察テーマ「広告・メディアテクノロジーR&D」 ～アドエクスチェンジ、ソーシャルメディア、モバイルでの新規テクノロジー、メディアを生み出す環境～	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Appssavvy</li> <li>• Simulmedia</li> <li>• BuzzFeed</li> <li>• RebelMouse</li> <li>• IPG Media Lab</li> <li>• adometry</li> <li>• Korrelate</li> <li>• SapientNitro</li> <li>• ad:tech NY2013</li> <li>• Channel Factory *ad:tech ブース</li> <li>• FaceCake Marketing Technologies</li> <li>*ad:tech ブース</li> </ul>
第14回米国調査 (2014年5月)	視察テーマ 「リアルタイムマーケティングの現在」 ～プログラマティック、ソーシャル、モバイル、ロケーション、オムニチャネルがもたらすマーケティング～	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 催行中止</li> </ul>
第15回米国調査 (2014年11月)	視察テーマ 「リアルタイムマーケティングの現在」 ～プログラマティック、ソーシャル、モバイル、ロケーション、オムニチャネルがもたらすマーケティング～	<ul style="list-style-type: none"> <li>• MediaVest</li> <li>• TapAd</li> <li>• TripleLift</li> <li>• Shazam</li> <li>• xAd</li> <li>• Shareablee</li> <li>• VistarMedia</li> <li>• Huge Inc</li> <li>• Tremor Video</li> <li>• ad:tech NY2014</li> <li>• Gooddata *ad:tech ブース</li> </ul>
第16回米国調査 (2015年5月)	視察テーマ オムニチャネル・マーケティング ～クロスメディアを超えて～	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Facebook</li> <li>• Acxiom/LiveRamp</li> <li>• Drawbridge</li> <li>• Shopkick</li> <li>• Micello</li> <li>• Sharethrough</li> <li>• Draper Nexus Ventures</li> </ul>

第14回ツアー(2014年5月)については催行中止

## ご旅行条件(要約)

お申し込みの際には、必ず旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、事前に内容をご確認の上お申し込みください。

### 募集型企画旅行契約

この旅行は(株)JTBコーポレートセールス(東京都新宿区西新宿2-1-1 観光庁長官登録旅行業第1767号。以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また、旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終日程表と称する確定書面及び当社旅行契約募集型企画旅行契約の部によります。

### 旅行のお申し込み及び契約成立時期

- (1) 所定の申込書に所定の事項を記入し、下記のお申込金を添えてお申し込みください。お申込金は、旅行代金お支払いの際差し引かせていただきます。
- (2) 電話、郵便、ファクシミリその他の通信手段でお申し込みの場合、当社が予約の承諾の旨通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払をしていただきます。
- (3) 旅行契約は、当社が契約の締結を承諾し、お申込金を受領したときに成立するものとします。
- (4) お申込金(おひとり)100,000円

### 旅行代金のお支払い

旅行代金は旅行出発日の前日からさかのぼって21日目にあたる日より前(お申し込みが間際の場合は当社が指定する期日までに)にお支払ください。また、お客様が当社提携カード会社のカード会員である場合、お客様の署名なくして旅行代金、取消料、追加諸費用などを支払いただくことがあります。この場合のカード利用日は、お客様からお申し出がない限り、お客様の承諾日といたします。

### 取消料

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。(お1人様)

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の100%

\* 貸切航空機を利用する旅行、日本出国時及び帰国時に船舶を利用する旅行及び旅行日程中に3泊以上のクルーズ船泊を伴う旅行に関しては、上記の表によらずコースページに記載する取消料に拠ります。

### 旅行代金に含まれるもの

\* 旅行日程に明示した運送機関の運賃・料金(注釈のないかぎりエコノミークラス) \* 旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料金) \* 旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金(ツインまたはダブルルームに1人ずつの宿泊を基準とします。) \* 旅行日程に明示した食事の料金及び税・サービス料金 \* 航空機による手荷物運搬料金 \* 現地での手荷物運搬料金(一部含まれないコースがあります。また、一部の空港・ホテルではお客様自身で運搬していただく場合があります。) \* 添乗員同行コースの同行費用 \* 渡航手続関係費用 これらの費用は、お客様の都合により一部利用されなくても原則として払い戻しいたしません。 \* ad:tech登録料(Expo Floor・Keynote Pass)

### 旅行代金に含まれないもの

前項のほかに旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。  
\* 超過手荷物料金 \* クリーニング代、電話電報料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金 \* オプションツアー料金 \* 日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散時点までの交通費・宿泊費 \* ESTA 電子渡航認証システム代行申請代金 \* 燃油特別付加運賃(目安21,600円)、国内空港施設使用料(2,090円)および旅客保安サービス料(520円)、海外空港預託(概算7,850円)(いずれも8月11日現在の額です)

### 特別補償

当社は、当社又は当社が手配を代行させた者の故意又は過失の有無にかかわらず、募集型企画旅行契約特別補償規程に基づき、お客様が募集型企画旅行参加中に急激かつ偶然な外来の事故により、その身体、生命又は手荷物上に被った一定の損害について、以下の金額の範囲において、補償金又は見舞金を支払います。

- ・ 死亡補償金：2500万円
- ・ 入院見舞金：4～40万円
- ・ 通院見舞金：2～10万円
- ・ 携行品損害補償金：お客様1名につき～15万円(但し、補償対象品1個あたり10万円を限度とします。)

### 「通信契約」を希望されるお客様との旅行条件

当社提携クレジットカード会社のカード会員(以下「会員」といいます。)より「会員の署名なくして旅行代金や取消料等の支払いを受ける」こと(以下「通信契約」といいます)を条件にお申し込みを受けた場合通常の旅行条件とは以下の点で異なります。(受託旅行者により当該取扱ができない場合があります。また取扱できるカードの種類も受託旅行者により異なります。)

- (1) 契約成立は、当社が電話又は郵便で旅行契約の締結の承諾通知を発信したとき(e-mail等電子承諾通知を利用する場合は、その通知がお客様に到達したとき)とします。また申込時には「会員番号・カード有効期限」等を通知して頂きます。
- (2) 「カード利用日」とは旅行代金等の支払い又は払戻し債務を履行すべき日をいいます。旅行代金のカード利用日は「契約成立日」とします。また取消料のカードの利用日は「契約解除依頼日」と

します。(但し、契約解除依頼日が旅行代金のカード利用日以降であった場合は、当社は旅行代金から取消料を差し引いた額を解除依頼日の翌日から起算して7日間以内をカード利用日として払い戻します。

- (3) 与信等の理由により会員のお申し出のクレジットカードでのお支払いができない場合、当社は通信契約を解除し、規定の取消料と同額の違約料を申し受けます。ただし、当社が別途指定する期日までに現金による旅行代金のお支払いをいただいた場合はこの限りではありません。

### 旅券・査証について

(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せください。)

1. 旅券(パスポート): この(パンフレット記載の)旅行には、帰国時まで有効な(入国時90日以上が望ましい)に旅券又は機械読取式旅券が必要となります。
2. 査証(ビザ): この(パンフレット記載の)旅行には、査証は不要です。但し、米国では短期滞在査証免除国の国民が査証免除対象として入国する際、渡航72時間前までにインターネットを通じて査証免除可否チェックを受けるシステム(電子渡航認証システム、以下「ESTA」)でも申請を義務付けております。(申請には14米ドルの費用がかかります)登録は専用のウェブサイト <https://esta.cbp/dhs.gov/>より行い、認証が拒否された場合は査証の取得をしない限り航空機への搭乗や入国が出来なくなりますので、早めに登録手続きをお願いします。また、認証拒否ならびに査証未取得に伴う旅行取り消しについては、所定の取消料がかかります。なお、ESTAでの認証は米国入国認証ではないため、入国時の入国審査は従来通り行われます。情報は2014年8月1日現在となり、予告なく変更となる場合がありますので、旅行申込販売店へ必ず最新情報をご確認ください。

### 保健衛生について

渡航先の衛生状況については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ：<http://www.forth.go.jp/>でご確認ください。

### 海外危険情報について

渡航先(国又は地域)によっては、外務省「海外危険情報」等、国・地域の渡航に関する情報が出されている場合があります。お申し込みの際に販売店より「海外危険情報に関する書面」をお渡しいたします。また、「外務省海外安全ページ」：<http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>でもご確認ください。

### 海外旅行保険への加入について

海外において、病気・けがをした場合、多額の治療費、移送費等がかかることがあります。また、事故の場合、加害者への損害賠償請求や賠償金の回収が大変困難であるのが実情です。これらの治療費、移送費、また、死亡・後遺障害等を担保するため、お客様自身で充分な額の海外旅行保険に加入することをお勧めします。海外旅行保険については、販売店の係員にお問合せください。

### 空港預託について

渡航先の国又は地域によっては、その国の法律などにより渡航者個人に対して空港税等(出入国税、空港施設使用料、税関審査料等)などの支払が義務付けられています。各コースに表示されている旅行代金には、空港税等は含まれておりませんので、別途お支払いが必要です。(当社が日本円で収受する場合は、ご出発の35日前に、水・土曜日発は5週間前の月曜日午前中の終値、日・火曜日発は6週間前の月曜日午前中の終値(いずれも三菱東京UFJ銀行売渡レート)により換算し、確定いたします。)

### 事故等のお申出について

旅行中に、事故などが生じた場合は、直ちに同行の添乗員・ガイド、または、最終日程表でお知らせする連絡先にご通知ください。(もし、通知できない事情がある場合は、その事情がなくなり次第ご通知ください。)

### 個人情報の取扱について

- (1) 当社及び販売店は、旅行申込の際に提出された申込書等に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただきます。また、お客様がお申し込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの手配及びそれらのサービスの受領のために手続に必要な範囲内で利用させていただきます。当社は、旅行先でのお客様の買い物等の便宜のため、当社の保有するお客様の個人情報を土産物店に提供することがあります。この場合、お客様の氏名、パスポート番号及び搭乗される航空便名等に係る個人情報をあらかじめ電子の方法等で提供するの停止を希望される場合は、お申込店に出发前までにお申し出ください。その他、個人情報の取り扱いについては、ご旅行条件書(全文)の「個人情報の取り扱い」をご参照ください。なお、当社の個人情報に関するお問い合わせ窓口は次の部署になります。CSR推進室 〒100-6051 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング12階 Tel:03-5539-2803(受付時間 平日9:30～17:30) e-mail:bwt\_privacy@bwt.jtb.jp 個人情報保護管理責任者:CSR推進室長 <http://www.kotorikyoo.org/fairwind/contents/mark.html#02>

### 旅行条件・旅行代金の基準

この旅行条件は2015年7月27日を基準としています。又、旅行代金は2015年7月27日現在の有効な運賃・規則を基準として算出しています。

- お問い合わせ・お申込みは -

株式会社JTBコーポレートセールス 新宿第五事業部 営業第四課

〒163-0426 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビルディング26F

電話:03-5909-8114 FAX:03-5909-8139 E-MAIL:y\_segawa021@bwt.jtb.jp

担当:瀬川(セガワ)・石合(イシアイ) / 総合旅行業務取扱管理者:小川 博史

[営業時間]午前9時30分から午後5時30分(土曜・日曜・祝日休業)

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引の責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、ご連絡なく上記の総合旅行業務取扱管理者にご質問ください。